

ドル円は 104 円台後半まで上昇も、上値は重い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 2 月 1 日

前営業日の市況

ドル円相場は安値圏 104.32 で寄り付いた後、東京仲値にかけて 104.50 を挟んだ水準まで上昇。欧州時間に入ると対ユーロ等でドル買いが進み、ドル円も昨年 11 月 16 日以来となる高値 104.94 まで上昇した。もっとも、105 円手前では上値重く、米国時間序盤にかけて 104 円台半ばまで値を下げた。その後、不芳なコロナワクチン治験結果の報道や、個人投資家による投機的売買への警戒感から大幅な米株安が進行。市場のリスク回避姿勢が強まる中、ドル、円ともに買われた。終盤にかけてドル円は方向感に乏しくなり、結局 104.72 で引けている。(栗田)

本日のポイント

米株式相場の急落に伴う動揺が為替市場にも伝播。ドルショートと円ロングの解消により、ドル円も目先は 105 円台の回復が視野に入る。基本的に、米長期金利には低下圧力が加わる公算が大きく、105 円台の定着は困難とみる。ただ、VIX 指数上昇にみる通り、悪材料に反応しやすい地合いだろう。この為、本日は中国(財新)製造業 PMI と米製造業 ISM 景気指数に注目。特に、中国国家统计局の製造業 PMI は 2 ヶ月連続低下。「非製造業が低調も製造業は好調」との見方が揺らげば、市場の動揺が増幅されかねず要注意。(内田)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
104.30~105.30	1.2080~1.2180	126.50~127.70

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	104.32	104.94	104.29	104.72
EUR/USD	1.2120	1.2156	1.2095	1.2138
EUR/JPY	126.45	127.33	126.39	127.09
GBP/USD	1.3724	1.3750	1.3657	1.3693

	終値	(前日比)
日経平均	27,663.39	- 534.03
ユーロストック 50	3,481.44	- 75.60
FTSE100	6,407.46	- 118.69
ダウ工業	29,982.62	- 620.74
ナスダック	13,070.69	- 266.47
上海総合指数	3,483.07	- 22.11
CRB 商品指数	174.20	- 0.09
WTI 原油先物	52.20	- 0.14
金先物	1,850.30	+ 9.10
VIX 指数	33.09	+ 2.88

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.111 %	0.012 %	0.054 %	0.014 %
独国債	-0.733 %	0.012 %	-0.518 %	0.021 %
米国債	0.111 %	-0.008 %	1.067 %	0.020 %
英国債	-0.106 %	0.007 %	0.327 %	0.040 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.012 %	+ 0.004 %
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.06817 %	+ 0.00183 %
円-TIBOR6 ヶ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.07 %	- 0.01 %
米国 TB3 ヶ月	0.0482 %	- 0.0050 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.22325 %	+ 0.00312 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.53100 %	+ 0.00300 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.04388 %	+ 0.00038 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 1月28日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(東京都、前年比、1月)	▲0.9%	▲0.5%
8:30	日	完全失業率(12月)	3.0%	2.9%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、12月速報)	▲1.5%	▲1.6%
18:00	ユ	マネーサプライ M3(前年比、12月)	11.0%	12.3%
22:30	米	個人所得(前月比、12月)	0.1%	0.6%
22:30	米	個人支出(前月比、12月)	▲0.4%	▲0.2%
22:30	米	PCE デフレーター(前年比、12月)	1.3%	1.5%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
10:45	中	マークイット製造業 PMI(1月)	52.6	53.0
19:00	ユ	失業率(12月)	8.3%	8.3%
0:00	米	建設支出(前月比、12月)	0.8%	0.9%
0:00	米	ISM 製造業景気指数(1月)	60.0	60.7

時刻	地域	イベント
8:50	日	日銀金融政策決定会合主な意見(1/20, 21分)
3:00	米	ダラス連銀カプラン総裁講演
6:00	米	ダラス連銀カプラン総裁講演
7:25	米	サンフランシスコ連銀デーリー総裁討論会参加

時刻	地域	イベント
2:00	米	ミネアポリス連銀カシュカリ総裁討論会参加
3:00	米	ダラス連銀カプラン総裁討論会参加
4:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますようお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。